

お知らせ

盛岡市北山地区(県立中央病院付近)の道路事情が変わりました。

12月5日

北山トンネル南口(国道4号側)交差点を中心とした盛岡市北山地区の道路事情が変わりました。

平成17年4車線の市道が整備されたことから、信号機のないT字交差点となっておりますが、今回、信号機が設置されたことで、本格的な交差点として通行が可能になりました。

特に、これまで県立中央病院や市内中心部からは、狭い市道を利用して国道4号に出入りせざるを得ませんでしたが、4車線の市道との交差点に信号機が設置されたことで、国道4号への出入りが円滑になります。

また、右折待ち車両への追突事故の防止のため、上田NHK前交差点から北山地区までの国道4号上に広い中央帯を確保するように白線を引き直しました。

北山地区は、短い区間に右折レーンの無い信号交差点が3箇所連なり、慢性的な渋滞を引き起こし、国道4号で最も事故の多い区間でした。

これら国道455号北山バイパスの取り付けに伴う一連の工事は、県と盛岡市が国道4号の交差点の拡幅工事を行い、国土交通省と県が舗装工事を、そして警察本部が信号機設置工事を行ったものです。

これからも、県民の皆さんの声を大切にして、国・県・県警・市町村など様々な機関が連携・協働しながら、交通安全の確保と渋滞解消、利便性の向上を図るより良い道路を整備していきます。

